平成27年
4月12日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

矢板市選挙区

栃木県選挙管理委員会

子どもや孫が帰ってくる矢板の未来のために！

無所属
さいとう淳一郎
昭和四十七年六月十五日生（四十二歳）

矢板市民の皆様とともにまっすぐに、ひたむきに！

地域経済が停滞する中で、「予算のバラマキはしない」「地方の自主性を基本とする」を理念とする、国の「地方創生」の取組が注目されています。

この「地方創生」の理念から、「国や県から予算を取ってさえくれば矢板のまちは発展する」という考えが時代遅れになったことに気づかされます。国や県にも、もう予算はありません。国は消費増税という形で国民に新たな負担すら求めました。

一方、私たち矢板市民にとって、指定廃棄物処分場問題は、市民一丸となった反対運動を通じて、「自分たちで考え、自分たちで行動する」ことの必要性を教えてくれました。

「さいとう淳一郎」はこうした認識のもと、子どもや孫が帰ってこられるような矢板の未来のために、市民の皆様と一緒につくった左記の公約を必ず実行していきます。皆様のお力をぜひお貸しください！

1 塩谷病院の強化で、救急医療などの地域医療を充実します

2 矢板高校の学科再編で、中学生の多様な進路を確保します

3 矢板南産業団地に、新しい発想で多種多様な企業を誘致します

4 経済の国際化で、矢板の産業を再生します

5 指定廃棄物処分場の県内への候補地「白紙撤回」を実現します

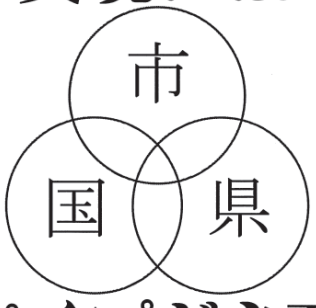
略歴

栃木県立大田原高校卒業
早稲田大学大学院修士課程修了
栃木県議会議員（一期）
元栃木県障害福祉課主査
日本貿易振興機構（ジェトロ）派遣

今、必要なのは 政治は「実現力」 青木かつあき

自由民主党
青木（あおき） かつあき
昭和二十七年九月二十日生（六十二歳）

実現には



パイプが必要

地方創生で市民の願いを実現します

社会資本整備
- スマートインターチェンジの早期開設
- 矢板市の道路網整備（矢板那須線、大谷津通り）
- 老朽化した橋梁等の整備
- 土砂災害防止対策

医療・福祉・介護
- 医師の確保、救急医療の充実
- 安心できる医療の確保
- 介護予防の推進
- 障がい者の自立支援を支え、社会参加できる支援体制づくり

子育て支援
- 地域子育て支援センターの充実
- 小中学校給食費無料化の実現
- 子ども医療費立て替え無し

このままでいいですか？矢板

〒329-2135 矢板市中 930-3
TEL. 0287-44-3370　FAX. 0287-44-2838
青木かつあき　検索

とちぎの明日（あす）へ この一票

明るい選挙キャラクター
めいすいくん

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。）

投　票　日

4月12日(日)

忘れずに投票しましょう

● **投票時間は午前７時から午後８時までです。**
（一部の地域を除きます。）

● **投票日に、仕事やレジャーなどの用事のある方は、**一定の事由に該当することを記載し、**期日前投票をすることができます。**

〇期日前投票は、投票日前でも、直接投票箱に投票できる制度です。
〇期日前投票は、４月１１日（土）まで行うことができます。
〇期日前投票の投票時間は、午前８時30分から午後８時までです。
（一部の地域を除きます。）
〇期日前投票所は、市役所、町役場などに設けられています。
（期日前投票所の場所については、栃木県選挙管理委員会のホームページをご覧ください（http://www.tochigi-senkyo.net）。）

※詳しいことは、各市町の選挙管理委員会へお尋ねください。

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。）